

基本の羊毛フェルトクラフト

羊毛をニードルでちくちく刺すだけ！

ふんわり優しい肌ざわりと温かみのある色合いで目を和ませてくれる羊毛フェルトのクラフトは、冬の手仕事にぴったり。毛糸や布に加工される前の羊の原毛でかわいい小物が手軽に作れます。

まずは甘くておいしい幸せスイーツ・マカロンにチャレンジ！日本羊毛フェルトクラフト協会の代表で講師を務める渡邊加奈子さんに手順とポイントを教えていただきました。

今回使用した羊毛は、小さな作品に向くやわらかめのメリノウール。ニードルは用途により太さや長さがさまざまですが、今回は使いやすいスタンダードタイプ

を使用。いずれも手芸店で

手に入ります。ニードルは斜めの力に

弱く、しならせると折れてしまうため、

「まっすぐ刺してまっすぐ抜く」を心がけ

ます。刺しすぎると固くなるので、均等な

固さになるよう指で確かめながら刺しま

しょう。また、マカロンのサクッとしたりをイメージしながら作ると、よりおい

しそうに仕上がりますよと渡邊さん。

くり返し刺すだけの単純作業なので、

初めてでも1個20分ほどで仕上げる方も

多いとか。心を込めたマカロンのクラフト

を家族やお友達にプレゼントしたりお部

屋に飾って楽しんでみませんか。



<用意するもの>

- 生地用とクリーム用の2色の羊毛(スライバータイプのメリノウール)※色はお好みで。
- フェルティングニードル
- フェルティングマット(専用のウレタン)
- デンタルスケール(秤)があると便利。



思わず触れたくなる
コロコロ、マカロン

実用作品

ヘアゴムやブローチなど、いつも身に掛けられる手作りアクセサリーもおすすめ。



花形はクッキーの型を利用!

応用作品

裏側のゴムやピンは同色の羊毛をあてでちくちくフェルト化すればOKなので、糸で縫い付ける必要なし。

愛犬などペットや動物のマスコット作りが一番人気!各パーツを作ってつなげましょう。

首や鼻は羊毛を植毛しても、ボンドや糸でつけてもOK



①クリーム用の羊毛約0.5g分を手でちぎり、丸くねじる。



②丸みが出るまで、まんべんなく深く全体に刺していく。中央が空洞になったら羊毛を追加して刺し込む。



③生地用の羊毛約5g分を手でちぎる。



④端から丸め、親指で中央を押さえながら置く。



⑤クリーム部分を押しつけながら上から深く刺す。



ここがポイント!

羊毛が寝ていると表面がゴコゴコしてしまうため、刺す場所の羊毛をしっかりと押さえながら刺すのがポイント。指の近くを刺すので、くれぐれも集中にご注意を。



⑦最後に生地部分の形を整えて、出来上がり。



⑧形を整えながら、直径5cm、厚さ3cmぐらいになるまで刺す。



⑨置き終わりはニードルで軽く刺して留める。

渡邊加奈子さん
フェルトクラフト講師

専門学校 ベン・モードセミナー美術科卒業。子供向け雑貨のプランナーとして勤務後、日本羊毛フェルトクラフト協会を主宰。都内の各店舗・銀座・代官山・経堂で教室を開催。
http://fel-lesson.com/
デパートやオンラインショップで作品の販売も行っている。